

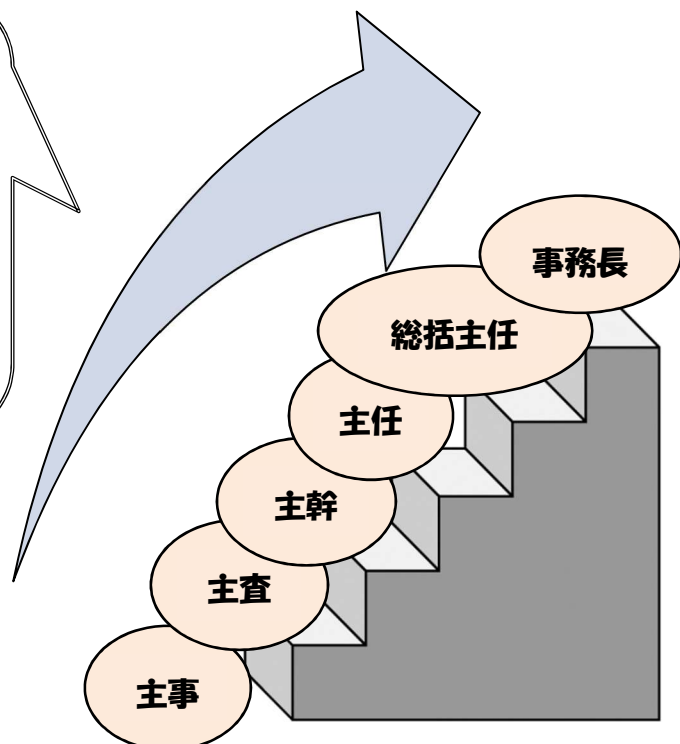
高知県公立学校事務職員育成指標

「高知県公立学校事務職員育成指標」は、本県の公立学校事務職員に求められる資質・能力を職階ごとに4領域・12項目で示し、研修やOJTにおける各人の学びの指標とするものです。

本指標を活用して研修や実践等の中で学び続け、本県の教育に寄与できる力量を身につけていきましょう。

4 領域	12 項目
学校の組織運営	①組織運営への参画 ②組織運営の課題解決 ③他の教職員との連携・協力
学校事務	④専門知識・技能 ⑤創意工夫 ⑥危機・安全管理
関係機関・地域との連携・協働	⑦情報管理 ⑧地域との連携・協働 ⑨連絡調整
セルフマネジメント	⑩倫理観・法令遵守 ⑪責任感・積極性 ⑫ワーク・ライフ・バランス

「高知県公立学校事務職員育成指標」や「高知県公立学校職員の人事評価実施要領」、「公立小中学校事務職員の標準的職務」等において、自分の職階に求められている内容を意識し、着実に資質・能力を伸ばしていきましょう。



高知県公立学校事務職員育成指標

職階			主事		主査
			(新規採用)	(2年目以降)	
求められる資質・能力			基礎的な条例や規則等の理解、適正な事務処理など、職務遂行に必要な基礎的な知識・技能を理解・習得し、管理職や教職員に報告・連絡・相談しながら、学校運営への参画や、業務に取り組むことができる。		職務遂行に必要な実践的・専門的な知識・技能を習得・活用し、組織運営や事務体制等における自己の役割を自覚して学校運営に参画するとともに、学校事務全般に関して啓発・助言を行うことができる。
領域	項目				
A 学校の組織運営	①	組織運営への参画	事務職員の専門性を身に付け、所属や地域の学校の組織の運営体制を理解して、組織運営に取り組むことができる。	事務職員の専門性を生かして、学校事務全般について教職員に助言するなどして、所属や地域の学校の組織運営に参画できる。	事務職員の専門性を生かして、校内諸規定の整備や学校事務全般に関して教職員に助言を行うなどして、所属や地域の学校の組織運営に参画できる。
	②	組織運営の課題解決	組織運営の基礎を理解し、課題を把握して解決に向けて取り組むよう努めることができる。	組織運営の課題を把握し、解決に向けて取り組むことができる。	組織運営の課題を把握し、解決に向けて工夫した取り組みができる。
	③	他の教職員との連携・協力	連携・協働の意義を心がけ、コミュニケーションを意識しながら職務を行うことができる。	組織的・協働的な対応を心がけ、他の教職員とコミュニケーションをとりながら職務遂行上の課題の改善に向かって協力することができる。	組織的・協働的な対応を心がけ、他の教職員とコミュニケーションをとりながら職務遂行上の課題の改善に向かって進んで協力することができる。
B 学校事務	④	専門知識・技能	学校事務全般に関する基礎的な条例、規則等を理解し、適正な事務処理を行うとともに、ICT機器の活用支援（環境整備を含む）を行うことができる。	学校事務全般に関する基礎的な条例、規則等を習得し、適正な事務処理を行うとともに、ICT機器の活用支援（環境整備を含む）を行うことができる。	学校事務全般に関する条例、規則等を習得し、適正な事務処理を行うとともに、ICT機器の活用支援（環境整備を含む）を行うことができる。
	⑤	創意工夫	業務を行っていく上で効率的な事務処理が行えるよう、常に意識することができる。	既存の事務処理方法に工夫や改善を加えるなどして、効率的な事務処理に取り組むことができる。	
	⑥	危機・安全管理	学校事務全般において危機管理の重要性を理解しリスクマネジメントに取り組むとともに、安全に配慮した学校環境の整備を行うことができる。		学校事務全般において危機を予測し未然に防止するためのリスクマネジメントに取り組むとともに、安全に配慮した学校環境の整備を行うことができる。
C 関係機関・地域との連携・協働	⑦	情報管理	個人情報の取扱いに留意し、収集した児童生徒の情報を基に職務を通じて児童生徒支援に生かすとともに、学校教育活動の広報等の地域や保護者への情報公開に適切に関わることができる。		
	⑧	地域との連携・協働	「チーム学校」として地域の住民、大学や企業等との連携・協働の推進に向けて、他の教職員とともに取り組むことができる。		「チーム学校」として地域の住民、大学や企業等との連携・協働の推進と、地域全体で子どもたちを見守り育てる仕組みの構築に向けて、他の教職員とともに取り組むことができる。
	⑨	連絡調整	開かれた学校づくりや、地域及び保護者からの学校支援等に際し、連絡調整等に適切に関わることができる。		開かれた学校づくりや、地域及び保護者からの学校支援等に際し、連絡調整等に適切に関わり、効率的な学校運営につなげることができる。
D セルフマネジメント	⑩	法令遵守・倫理観	地方公務員として法令遵守や倫理観等に対して意識して行動することができる。		地方公務員として法令遵守や倫理観に対して高い規範意識を持ち、行動することができる。
	⑪	責任感・積極性	責任感や積極性を持って職務に取り組み、学校運営に関わることができる。		責任感や積極性を持って職務に取り組み、積極的に学校運営に関わることができる。
	⑫	ワーク・ライフ・バランス	健康的な生活習慣のもと、悩みや不安を一人で抱え込まずに速やかに管理職や教職員等に相談するなどして、働き方や心身の健康に留意し、ワーク・ライフ・バランスを意識した生活を送ることができる。		

主幹（１～９年目）	主幹（１０年目以降）・主任	総括主任	事務長
職務遂行に必要なより実践的・専門的な知識・技能を習得・活用し、校務分掌や事務体制等において中心的役割を担って学校運営に参画するとともに、ミドルリーダーとしての実践的な力を発揮して、業務に取り組むことができる。	職務遂行に必要な高度な知識・技能を習得・活用し、組織運営への参画や教職員への適切な指導・助言を行うなど、広域的視野に立った実践的指導力を発揮して、業務に取り組むことができる。	事務職員としてのキャリアの差や、学校の規模に関わらず均質的な学校事務の実施にリーダーシップを発揮して取り組むとともに、教育委員会や校長会等と諸課題を共有し、解決に向けて取り組み、事務職員の職務能力の育成に向けた協働的な職場づくりや組織づくりを行うことができる。	教育委員会や校長会等と連携して学校の教育力向上に寄与するとともに、リーダーシップを発揮して共同学校事務室または県立学校事務室を総括し、教育に関するビジョンや経験に裏打ちされた見識等をもって事務職員に指導・助言をすることで、学校事務の均質化及び適正化、若年層の育成を行うことができる。
専門的な能力や経験を生かして、校内諸規定の整備や学校事務全般に関して教職員に指導・助言等を行い、所属や地域の組織運営に参画できる。	所属や地域の学校の教育目標達成に向けて必要な環境を整備するための諸課題を把握し、長期的なビジョンを持って組織運営に参画できる。	所属や地域の学校の教育目標達成に向けて必要な環境を整備するための諸課題を把握し、長期的なビジョンを持って積極的に組織運営に参画できる。	教育行政方針の重点課題を踏まえ、長期的なビジョンを持って積極的に組織運営ができる。
学校事務の質の向上を目指し組織運営の課題を把握し、他の教職員と連携して解決に向けた企画を立案することができる。	教職員に指導・助言を行い育成指導を図るとともに、他の教職員と連携して職務遂行上の課題の改善に取り組むことができる。	所属や地域の学校運営の課題を把握し、解決に向けて取り組む組織づくりができる。	所属や地域の学校事務の課題を的確に把握し、迅速に対応し解決するための組織づくりができる。
常に組織的・協働的な対応を心がけ、互いの職務をカバーし合うとともに、若年の教職員に啓発や指導・助言を行うなど、他の教職員を支援し、経験に基づいた交渉力を生かして協力的な関係を築くことができる。		常に組織的・協働的な対応を心がけ、所属や地域の関係者との折衝・調整・連携をスムーズに行い、円滑な組織運営につなげることができる。	関係諸機関や教職員をつなぐ役割を果たすことができ、学校目標の実現や課題の解決につながる組織運営を行うことができる。
学校事務全般に関する条例、規則等に精通し、適正で迅速な事務処理を行うとともに、ICT機器の活用支援（環境整備を含む）を行うことができる。	学校事務全般に関する条例、規則等に精通し、適正で高度な事務処理を行うとともに、ICT機器の活用支援（環境整備を含む）を行うことができる。	適正で高度な事務処理やICT機器の活用支援（環境整備を含む）を行うとともに、事務職員の能力や業務実態を把握して課題を見出し、改善に向けた指導・助言を行い職業能力を育成できる。	教育課題や行財政等に関する知識を生かし、事務職員の能力や業務実態を把握して課題を見出し、改善に向けた指導・助言を行い職業能力を育成できる。
既存の事務処理方法に工夫や改善を加えるなどして、効率的な事務処理体制の構築に取り組むことができる。	学校事務や行財政に関する知識を生かし、所属や地域の関係者との折衝・調整・連携をスムーズに行い、効率的な事務処理体制につなげることができる。	学校事務や行財政に関する知識を生かし、教育委員会・校長会・教頭会等との連携を図り、所属や地域の学校事務の質の向上と均衡のとれた執行につなげることができる。	教育課題や行財政等に関する知識を生かし、学校内外の関係者との折衝・調整・連携し、円滑な組織運営や業務の効率化・改善につなげることができる。
事務職員の専門性を生かして危機を予測し、未然に防止するためのリスクマネジメントや学校環境の改善に積極的に取り組み、安全に配慮した学校環境の整備を行うことができる。		施設設備や情報セキュリティ等の安全管理や児童生徒の健康・安全管理が確実にいえるよう、教職員の認識を深めるための指導・助言を行うことができる。	危機管理体制の構築・強化に取り組み、施設設備や情報セキュリティ等の安全管理や児童生徒の健康・安全管理が確実にいえるよう、教職員の認識を深めるための指導・助言を行うことができる。
個人情報の取扱いに留意し、収集した児童生徒の情報を基に職務を通じて児童生徒支援に生かすとともに、情報の発信や収集を適切に行うことができる。		個人情報保護に留意し、積極的に情報の発信や収集を行い、教育委員会や校長等と情報を共有することで、保護者や地域と連携した教育活動の推進に活用することができる。	個人情報保護に留意し、積極的に情報の発信や収集を行うことで効率的な組織運営を行い、教育委員会や校長等と情報を共有することで、保護者や地域と連携した教育活動の推進に活用することができる。
「チーム学校」として他の教職員とともに地域の住民、大学や企業等との連携・協働の推進と、地域全体で子どもたちを見守り育てる仕組みの構築に努めることができる。		地域等との協働・連携の推進を推進し、地域全体で子どもたちを見守り育てる仕組みを管理職等と連携して構築することができる。	地域の住民、大学や企業等との連携・協働を推進し、地域全体で子どもたちを見守り育てる仕組みを構築することができる。
開かれた学校づくりや、地域及び保護者からの学校支援等に際し、連絡調整等に適切に関わり、効果的で効率的な組織運営につなげることができる。		開かれた学校づくりや、地域及び保護者からの学校支援等における連絡調整等に積極的に関わり、効果的で効率的な組織運営につなげることができる。	関係機関等の取組に積極的に参画し、学校経営ビジョンの具体化や組織経営へのサポートに生かすことができる。
地方公務員として法令遵守や倫理観等に対して高い規範意識を持って行動し、教職員への助言を行うことができる。		法令等に基づいた高い規範意識を持って職務を遂行し、教職員への指導・助言を行うことができる。	管理職として法令等を遵守するとともに教職員への指導の徹底を図ることができる。
責任感や積極性を持って職務に取り組む、主体的に組織運営に関わることができる。		教育行政方針を理解して、所属や地域との組織運営の課題の把握と解決に責任感と積極性を持って取り組むことができる。	学校経営ビジョンや教育行政方針を理解し、課題解決に向けて責任感と積極性を持って主体的に取り組むことができる。
健康的な生活習慣のもと、悩みや不安を一人で抱え込まずに速やかに管理職や教職員等に相談するなどして、働き方や心身の健康に留意し、ワーク・ライフ・バランスを意識した生活を送ることができる。		健康的な生活習慣のもと、ワーク・ライフ・バランスを意識した生活を送るとともに、教職員の業務実態を把握し、働き方や心身の健康について、的確な指示や指導・助言を行うことができる。	